

テーマ 広島平和記念式典派遣事業  
に参加して考えること

題名 未来

鹿沼市立北中学校 (氏名) 星野 百奏



私は、広島平和記念式典派遣事業への参加を通して、広島を訪れたからこそ知れたこと、そして考えさせられた出来事が大変多くあり、貴重な体験をすることができました。

私は広島へ行くにあたって「自分が今後どうしていくべきか」を念頭に置き、学習を進めていきました。実際に足を運び、3日間の見学やディスカッションで特に感じたことがあります。それは「多くの人の夢や希望が原爆によって崩されてしまった」ということです。学校に通いたかった、学校の先生になりたかった、それなのに、それぞれの描く夢が壊されてしまった。その悔しい現実が心に残りました。

被爆者の方から語られた戦争の体験について、私たちは話し合い、伝承し、次の世代に繋げ続けていくことが大切であり、それをやらなければならないと感じました。そして、私たちにはもう一つすべきことがあると私は考えます。それは、自分たちの今を精一杯生きることです。平和な世の中で、目標に向かって努力することができている幸せに感謝をし、これからの人生を歩んで行きたいです。